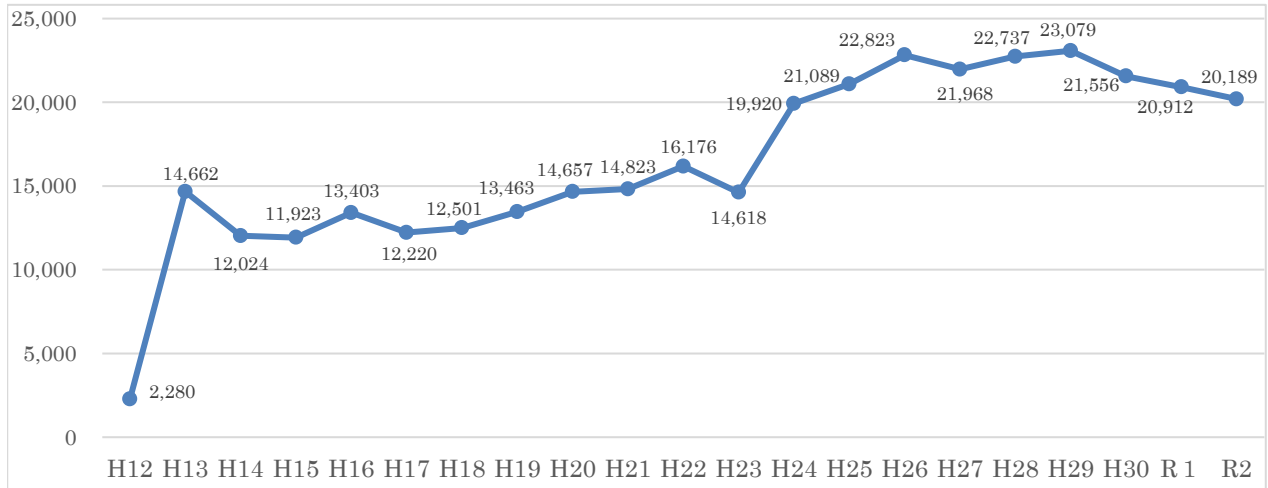


令和2年におけるストーカー事案及び配偶者からの暴力事案等への対応状況について

第1 ストーカー事案への対応状況

1 ストーカー事案の相談等状況

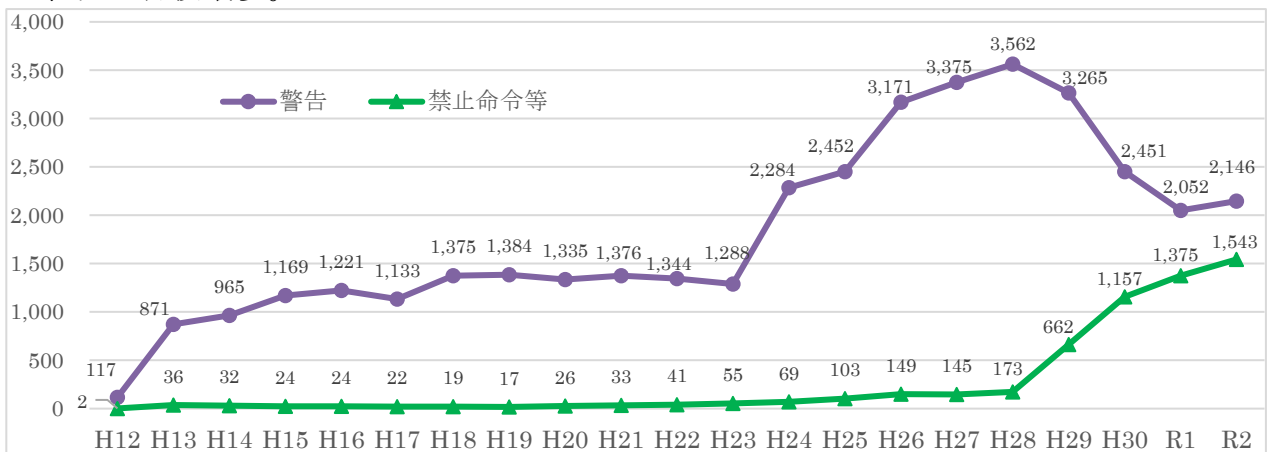
相談等件数は、平成24年以降高水準で推移してきたが、30年から減少し、令和2年も20,189件（前年比-723件、-3.5%）と減少。



注) 平成12年は、ストーカー規制法の施行日（11月24日）以降の件数

2 ストーカー規制法に基づく行政措置

ストーカー規制法に基づく警告は、平成29年以降減少していたが、令和2年は2,146件（前年比+94件、+4.6%）と前年より増加。禁止命令等は、緩やかな増加傾向にあったが、平成29年以降急増、令和2年も1,543件（前年比+168件、+12.2%）と増加し、法施行後最多。



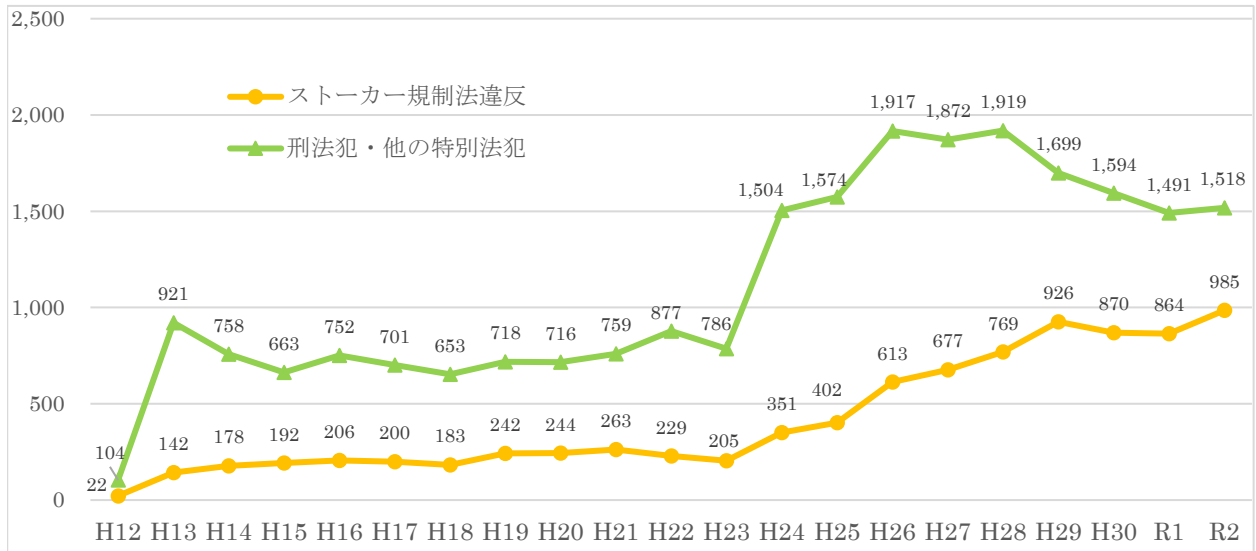
	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
警告	3,562	3,265	2,451	2,052	2,146
禁止命令等	173	662	1,157	1,375	1,543
うち緊急禁止命令等	—	267	483	601	729
仮の命令	0	0	—	—	—

注1) 緊急禁止命令等は、平成29年6月14日（改正法の施行日）以降の件数

注2) 仮の命令については、平成29年6月14日廃止

3 ストーカー事案の検挙状況

ストーカー規制法違反の検挙は、平成 30 年以降減少していたが、令和 2 年は 985 件（前年比+121 件，+14.0%）と増加し、法施行後最多。ストーカー事案に関連する刑法犯・他の特別法犯の検挙については、平成 29 年以降減少していたが、令和 2 年は 1,518 件（前年比+27 件，+1.8%）と増加。



罪種別内訳

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年
刑法犯・他の特別法犯	1,919	1,699	1,594	1,491	1,518
殺人（既遂）	1	1	1	0	1
殺人（未遂）	11	8	4	9	7
傷害	180	107	89	89	70
暴行	165	167	149	139	165
脅迫	363	285	231	227	220
強要	69	58	55	48	53
恐喝	30	26	20	18	16
逮捕監禁	17	20	18	13	26
強制性交等	21	15	22	19	28
強制わいせつ	54	46	54	56	57
窃盗	79	82	87	72	88
住居侵入	345	305	311	303	300
器物損壊	169	139	127	120	107
名誉毀損	38	36	48	35	33
暴力行為等処罰法違反	24	11	11	17	16
銃刀法違反	44	49	32	46	41
軽犯罪法違反	21	39	34	25	31
迷惑防止条例違反	107	131	129	104	119
その他	181	174	172	151	140
ストーカー規制法違反	769	926	870	864	985
ストーカー行為罪	735	884	762	748	868
禁止命令等違反	34	42	108	116	117

注) 刑法犯・他の特別法犯の検挙は、

- ・複数罪名で検挙した場合は、法定刑が最も重い罪名で計上
- ・殺人を除き、未遂のある罪については未遂を含む。
- ・「その他」は、業務妨害、公然わいせつ、覚せい剤取締法違反、大麻取締法違反 等

4 警察本部長等の援助

		平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
警察本部長等の援助申出受理件数		8,252	9,007	7,647	8,069	8,151
内訳 (複数計上)	被害防止措置の教示	2,145	2,414	1,978	1,769	1,831
	被害防止交渉に必要な事項の連絡	427	542	655	673	757
	行為者の氏名及び連絡先の教示	361	380	422	458	526
	被害防止交渉に関する助言	374	486	550	525	605
	被害防止活動を行う民間組織の紹介	99	133	126	125	116
	被害防止交渉場所として警察施設の利用	126	162	144	159	133
	被害防止に資する物品の教示又は貸出	719	778	647	521	583
	警告等を実施した旨の書面の交付	87	139	141	199	265
	その他被害防止のために適切な援助	6,864	6,777	6,702	6,487	6,863

注1) 複数の対応をした場合は、それぞれに計上

注2) 「その他被害防止のために適切な援助」は、110番緊急通報登録システムへの登録、住民基本台帳閲覧等に係る支援措置等

5 その他の対応

		平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
被害者への防犯指導		22,097	22,549	21,358	20,320	19,550
加害者への指導警告		11,598	12,264	11,210	11,643	11,347
パトロール		6,871	7,817	5,902	5,788	4,218
他機関等への引継ぎ		321	385	370	320	338
	被害者を他機関等へ引継ぎ	80	91	87	52	50
	加害者を他機関等へ引継ぎ	241	294	283	268	288
その他対応		2,606	2,383	3,414	2,514	2,201

注1) 複数の対応をした場合は、それぞれに計上

注2) 「他機関等への引継ぎ」の「他機関等」は、市町村、婦人相談所、医療機関等

注3) 「その他対応」は、GPS機能付き緊急通報装置の貸出し、法テラスの教示等

6 ストーカー事案の被害者・加害者の状況等 (※以下は全て相談等件数(20,189件)の内訳)

(1) 被害者の性別

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和2年の割合
男性	2,557	2,698	2,607	2,509	2,500	12.4%
女性	20,180	20,381	18,949	18,403	17,689	87.6%

(2) 被害者の年齢

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和2年の割合
10歳代	2,065	2,295	2,109	2,219	2,032	10.3%
20歳代	7,985	8,030	7,585	7,089	6,885	34.7%
30歳代	5,658	5,645	5,182	4,956	4,683	23.6%
40歳代	4,163	4,304	3,906	3,846	3,681	18.6%
50歳代	1,499	1,523	1,556	1,554	1,664	8.4%
60歳代	507	554	556	590	541	2.7%
70歳以上	273	250	271	285	327	1.7%
年齢不詳	21	29	9	12	4	0.1%
密接関係者	566	449	382	361	372	

注1) 「密接関係者」とは、恋愛感情等の対象となった者と社会生活において密接な関係を有する者(家族、友人等)

注2) 「割合」は、密接関係者を除いた特定の者を被害者とする件数(19,817件)に占める割合

(3) 加害者の性別

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和2年の割合
男性	19,089	19,093	17,693	16,980	16,295	80.7%
女性	2,584	2,749	2,648	2,527	2,482	12.3%
不明	1,064	1,237	1,215	1,405	1,412	7.0%

(4) 加害者の年齢

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 2 年の割合
10 歳代	865	877	878	965	807	4.0%
20 歳代	4,235	4,205	3,954	3,842	3,734	18.5%
30 歳代	5,041	4,803	4,375	4,064	3,796	18.8%
40 歳代	4,785	4,812	4,368	4,093	3,910	19.4%
50 歳代	2,424	2,606	2,551	2,555	2,593	12.8%
60 歳代	1,430	1,501	1,467	1,445	1,378	6.8%
70 歳以上	681	786	813	860	961	4.8%
年齢不詳	3,276	3,489	3,150	3,088	3,010	14.9%

(5) 被害者と加害者の関係

交際相手及び配偶者が約半数であり、面識なし及び行為者不明が約 16.9%。

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 2 年の割合
特定の者	22,171	22,630	21,174	20,551	19,817	98.2%
配偶者（内縁・元含む）	1,712	1,698	1,667	1,539	1,497	7.4%
交際相手（元含む）	10,667	10,350	9,323	8,907	8,239	40.8%
知人友人	3,002	3,035	2,762	2,600	2,552	12.6%
勤務先同僚・職場関係	2,677	2,540	2,786	2,551	2,437	12.1%
面識なし	1,597	1,716	1,617	1,505	1,567	7.8%
その他	1,083	1,494	1,369	1,642	1,684	8.3%
関係（行為者）不明	1,433	1,797	1,650	1,807	1,841	9.1%
密接関係者	566	449	382	361	372	1.8%

注) 「その他」は、その他の家族、同居人、従業員と客、近隣住民 等

(6) 動機

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年
ストーカー規制法に抵触する動機	20,244	20,275	18,745	17,902	16,911
好意の感情	15,738	15,904	14,688	14,279	13,855
好意が満たされず怨恨の感情	4,506	4,371	4,057	3,623	3,056
ストーカー規制法に抵触しない動機	644	702	675	660	816
精神障害（被害妄想含む）	78	93	85	85	89
職場・商取引上トラブル	30	23	48	19	34
その他怨恨の感情	203	210	199	171	226
その他	333	376	343	385	467
不明	1,849	2,102	2,136	2,350	2,462

注) 「その他」は、離婚に伴うトラブル、金銭貸借トラブル、親権問題 等

(7) 行為形態別発生状況

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年
1号 つきまとい・待ち伏せ等	11,643	12,050	11,000	10,413	10,955
2号 監視していると告げる行為	1,428	1,219	1,271	1,190	1,245
3号 面会・交際の要求	10,946	9,883	8,863	8,233	7,992
4号 乱暴な言動	4,468	3,680	3,557	3,340	3,250
5号 無言電話・連続電話・メール	6,321	7,322	6,487	6,024	5,394
6号 汚物等の送付	180	181	201	212	213
7号 名誉を害する行為	929	762	771	779	777
8号 性的羞恥心を害する行為	1,253	1,212	1,213	1,215	1,253
その他（ストーカー規制法で規制されていない嫌がらせ行為等）	676	463	435	532	518

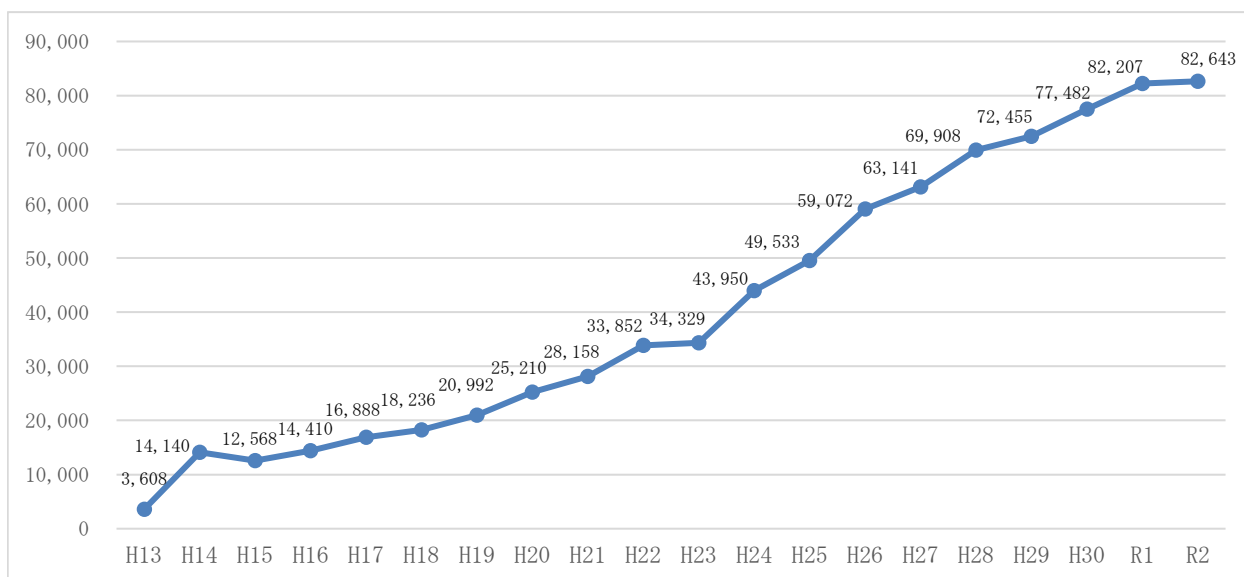
注1) 複数に該当する事案は、それぞれに計上

注2) 「その他」は、ストーカー規制法第2条第1項各号に該当しない単発的なメールの送信 等

第2 配偶者からの暴力事案等への対応状況

1 配偶者からの暴力事案等の相談等状況

相談等件数は、継続して増加し、令和2年は82,643件（前年比+436件、+0.5%）とDV防止法施行後最多。



注1) 配偶者からの身体に対する暴力又は生命等に対する脅迫を受けた被害者の相談等を受理した件数

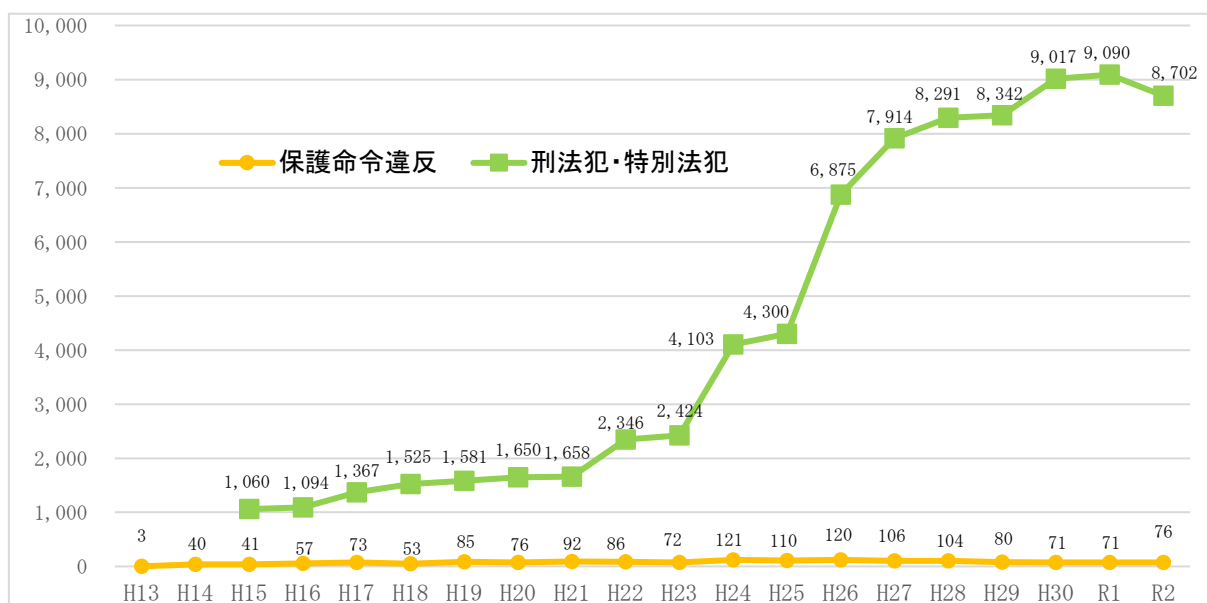
注2) 平成13年は、DV防止法の施行日（10月13日）以降の件数

注3) 法改正を受け、平成16年12月2日施行以降、離婚後に引き続き暴力を受けた事案について、20年1月11日施行以降、生命等に対する脅迫を受けた事案について、また、26年1月3日施行以降、生活の本拠を共にする交際（婚姻関係における共同生活に類する共同生活を営んでいないものを除く。）をする関係にある相手方からの暴力事案についても計上

2 配偶者からの暴力事案等の検挙状況

保護命令違反の検挙は、令和2年は76件（前年比+5件、+7.0%）と前年より増加。

一方、配偶者からの暴力事案等に関連する刑法犯・他の特別法犯の検挙は、平成16年以降増加していたが、令和2年は8,702件（前年比-388件、-4.3%）と前年より減少。



注) 刑法犯・他の特別法犯の統計は平成15年から集計

罪種別内訳

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
刑法犯・他の特別法犯	8,291	8,342	9,017	9,090	8,702
殺人（既遂）	2	1	2	3	0
殺人（未遂）	100	90	109	110	110
傷害致死	0	3	3	2	1
傷害	2,991	2,934	2,958	2,784	2,626
暴行	4,409	4,510	5,233	5,384	5,183
脅迫	153	149	110	127	159
強制性交等	4	11	6	6	10
強制わいせつ	5	0	5	2	3
住居侵入	62	63	46	47	37
逮捕監禁	20	21	12	19	17
器物損壊	116	109	89	102	94
公務執行妨害	32	32	24	31	31
現住建造物等放火	14	15	11	15	17
暴力行為等処罰法違反	172	238	252	314	302
銃刀法違反	46	38	39	57	40
その他	165	128	118	87	72
保護命令違反	104	80	71	71	76

注1) 刑法犯・他の特別法犯の検挙は、

- ・複数罪名で検挙した場合は、法定刑が最も重い罪名で計上
- ・殺人を除き、未遂のある罪については未遂を含む。
- ・平成27年までの公務執行妨害、現住建造物等放火は「その他」に計上
- ・「その他」は、恐喝、名誉毀損、ストーカー規制法違反、軽犯罪法違反、迷惑防止条例違反 等

3 DV防止法に基づく対応

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
医療機関からの通報	126	116	136	122	118
裁判所からの書面提出要求	2,505	2,223	2,092	1,959	1,745
裁判所からの保護命令通知	2,143	1,859	1,726	1,663	1,460
うち接近禁止命令のみ	135	126	118	92	106
うち退去命令のみ	4	2	3	1	0
うち接近禁止命令・退去命令	27	27	20	19	21
うち接近禁止命令・電話等禁止命令	1,452	1,211	1,131	1,138	974
うち接近禁止命令・電話等禁止命令・退去命令	525	493	454	413	359

4 警察本部長等の援助

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	
警察本部長等の援助申出受理件数	21,271	21,904	21,846	25,539	23,112	
内訳 (複数計上)	被害を自ら防止するための措置の教示	6,868	7,394	8,133	9,763	9,851
	住所等を知られないようにする ための措置	5,017	4,517	4,544	6,186	5,551
	住民基本台帳閲覧等に係る支援 行方不明者届への対応	2,615	2,393	2,098	2,136	1,700
	上記両方	1,045	1,189	1,259	890	1,009
	被害防止交渉に関する事項についての助言	1,071	1,394	1,311	1,475	1,666
	加害者への被害防止交渉のための必要な連絡	838	466	532	693	778
	被害防止交渉を行う場所としての警察施設の利用	363	407	434	476	472
その他	8,513	8,820	9,520	10,162	10,592	

注1) 複数の対応をした場合は、それぞれに計上

注2) 「その他」は、110番緊急通報登録システムへの登録 等

5 その他の対応

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年
防犯指導・防犯機器貸出し	62,129	66,042	72,040	74,306	74,908
保護命令制度の説明	35,462	36,885	37,555	39,595	38,535
加害者への指導警告	39,851	44,361	51,172	55,519	57,147
関係機関への連絡	7,550	8,774	12,530	11,794	14,871
被害者について関係機関へ連絡	7,029	8,198	11,851	11,005	14,069
加害者について関係機関へ連絡	521	576	679	789	802
パトロール	4,641	4,275	4,278	3,818	3,283
その他の措置	9,489	8,804	9,783	11,845	10,846

注1) 複数の対応をした場合は、それぞれに計上

注2) 「関係機関への連絡」の「関係機関」は、配偶者暴力相談支援センター、市町村、児童相談所、医療機関 等

注3) 「その他の措置」は、GPS機能付き緊急通報装置の貸出し、法テラスの教示、転居時の立会い 等

6 配偶者からの暴力事案等の被害者・加害者の状況等 (※以下は全て相談件数 (82,643 件) の内訳)

(1) 被害者の性別

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和2年の割合
男性	10,496	12,440	15,964	17,815	19,478	23.6%
女性	59,412	60,015	61,518	64,392	63,165	76.4%

(2) 被害者の年齢

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和2年の割合
10 歳代	1,325	1,359	1,369	1,387	1,252	1.5%
20 歳代	15,969	16,508	18,145	19,385	19,320	23.4%
30 歳代	20,524	20,873	21,855	22,717	22,316	27.0%
40 歳代	17,350	18,066	18,687	19,701	18,964	22.9%
50 歳代	6,962	7,491	8,335	9,048	9,865	11.9%
60 歳代	4,251	4,093	4,365	4,442	4,580	5.5%
70 歳以上	3,512	4,038	4,661	5,474	6,328	7.7%
年齢不詳	15	27	65	53	18	0.1%

(3) 加害者の性別

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和2年の割合
男性	59,425	59,939	61,452	64,344	62,722	75.9%
女性	10,483	12,516	16,030	17,863	19,921	24.1%

(4) 加害者の年齢

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和2年の割合
10 歳代	802	818	900	956	900	1.1%
20 歳代	13,164	13,959	15,615	17,057	17,071	20.7%
30 歳代	20,056	20,231	21,179	22,088	21,724	26.3%
40 歳代	18,285	19,021	19,671	20,481	19,768	23.9%
50 歳代	8,176	8,497	9,444	10,061	10,710	13.0%
60 歳代	4,951	4,896	4,939	4,988	5,074	6.1%
70 歳以上	4,372	4,900	5,566	6,414	7,293	8.8%
年齢不詳	102	133	168	162	103	0.1%

(5) 被害者と加害者の関係

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和2年の割合
婚姻関係 (元含む)	53,446	55,338	58,928	62,119	61,808	74.8%
内縁関係 (元含む)	5,767	5,574	5,897	6,174	6,307	7.6%
生活の本拠を共にする交際をする関係(元含む)	10,695	11,543	12,657	13,914	14,528	17.6%

注1) 「内縁関係」は、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある場合をいう。

注2) 生活の本拠を共にする交際(婚姻関係における共同生活に類する共同生活を営んでいないものを除く。)をする関係 (元含む) の件数は、平成 26 年 1 月 3 日の改正法施行以降のもの。

第3 私事性的画像に係る事案への対応状況

1 私事性的画像に係る事案の相談等状況（※以下(1)及び(2)以外、全て相談等件数(1,570件)の内訳)

(1) 相談等件数

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
相談等件数	1,063	1,243	1,347	1,479	1,570

(2) 相談等内容

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
画像を公表された	196	236	234	272	286
画像を公表すると脅された	451	514	498	584	567
画像を送りつけられた	229	255	231	239	254
画像を所持されている、撮影された	297	362	512	494	559
その他	20	24	8	24	24

注1) 複数に該当する場合は、それぞれに計上

注2) 「その他」は、加害者に画像を所持されているかもしれない 等

(3) 被害者の性別・年齢

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和2年の割合
男性	84	105	90	97	142	9.0%
女性	979	1,138	1,257	1,382	1,427	90.9%
19歳以下	236	307	352	376	429	27.3%
20歳代	442	468	515	637	660	42.0%
30歳代	194	214	254	235	247	15.7%
40歳代	140	183	158	145	149	9.5%
50歳代	40	60	54	65	54	3.4%
60歳代	6	6	4	9	13	0.8%
70歳以上	2	2	3	0	3	0.2%
年齢不詳	3	3	7	12	15	1.0%

注) 令和2年は、性別不明(メールの匿名相談)が1件ある。

(4) 加害者の性別・年齢

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和2年の割合
男性	949	1,039	1,181	1,249	1,310	83.4%
女性	57	103	62	88	89	5.7%
不明	57	101	104	142	171	10.9%
19歳以下	117	130	171	182	189	12.0%
20歳代	256	294	334	393	435	27.7%
30歳代	249	238	251	289	239	15.2%
40歳代	187	227	220	192	201	12.8%
50歳代	82	99	123	95	89	5.7%
60歳代	28	33	29	28	30	1.9%
70歳以上	13	15	10	16	15	1.0%
年齢不詳	131	207	209	284	372	23.7%

(5) 被害者と加害者の関係

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和2年の割合
配偶者(元含む)	32	36	45	60	51	3.2%
交際相手(元含む)	736	765	830	912	848	54.0%
知人友人(ネット関係のみ)	118	164	149	182	258	16.4%
知人友人(それ以外)	105	136	177	154	208	13.2%
職場関係者	13	34	24	27	29	1.8%
関係(行為者)不明	33	57	63	84	79	5.0%
その他	26	51	59	60	97	6.2%

2 私事性的画像に係る事案の検挙状況

私事性的画像被害防止法違反の検挙は、令和2年は47件（前年比+13件，+38.2%）と前年より増加。私事性的画像に係る事案に関連する刑法犯・他の特別法犯の検挙は198件（前年比-29件，-12.8%）と前年より減少。このほか、被害者への防犯指導・助言、画像の削除を含む加害者への注意・警告等を行った。

罪種別内訳

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
刑法犯・他の特別法犯	238	226	217	227	198
脅迫	69	56	46	47	43
児童買春・児童ポルノ禁止法違反	35	39	42	44	34
強要	33	37	22	39	27
ストーカー規制法違反	27	26	28	22	20
名誉毀損	13	4	9	11	10
わいせつ物頒布	7	5	5	8	5
その他	54	59	65	56	59
私事性的画像被害防止法違反	48	57	36	34	47

注) 刑法犯・他の特別法犯検挙は、

- ・複数罪名で検挙した場合は、法定刑が最も重い罪名で計上
- ・「その他」は、暴行、傷害、恐喝（未遂含む）、強制性交等

〔注：割合は、それぞれの項目で四捨五入していることから、合計が必ずしも100%にならない。〕